



The Khronos Group、Computer Vision 向け新オープンスタンダードの策定を開始

Computer vision 向けアプリケーション/ライブラリ対応 API の仕様策定に参画する企業を募集、ワーキンググループは 2012 年 1 月に活動開始

2011 年 12 月 14 日 (米国時間 12 月 13 日) オープンでロイヤリティ無料の業界標準 API 仕様の策定と開発の支援を行う [The Khronos™ Group](http://www.khronos.org) (クロノス・グループ、以下: クロノス)は、クロスプラットフォームに対応した Computer vision アプリケーション向けの、オープンでロイヤリティ無料のスタンダード仕様策定を開始すると発表しました。これは、クロノス会員企業から仕様策定の要望を受けて開始することになったもので、クロノスは新ワーキンググループ「vision ワーキンググループ」を開設します。vision ワーキンググループは、2012 年 1 月から活動を開始する予定で、今後 12 ヶ月以内での仕様公開を目指します。クロノスは、仕様策定に関心あるすべての企業の参画を歓迎します。クロノスに参画することで、企業や団体は仕様策定作業の当初から関与でき、仕様の正式公開前にアーリーアクセスできますなど、多くの特典があります。クロノス及びワーキンググループに関する詳細情報は下記 URL またはメールにてお問い合わせください(<http://www.khronos.org/members/>、info@khronos.org)。

Computer vision はジェスチャー・トラッキング、ビデオ監視、自動運転者支援、バイオメトリクス、コンピューテーショナル・フォトグラフィ、人工現実感 (AR)、目視検査、ロボットなど、多くの最新アプリケーションの重要な機能となっています。スマートフォンからデスクトップコンピュータまでの最新コンピュータ製品は、Computer vision 対応システムとして使用できますが、リアルタイムに活用するためにはハードウェア・アクセラレートされた vision アルゴリズムが必要です。現在、複数のハードウェアベンダーが結果として市場を分断するような、固有の Computer vision 向けアプリケーションを独自開発しています。クロノスの vision ワーキンググループは、ハードウェアベンダーが Computer vision アルゴリズムの実行及び最適化を可能とする、クロスプラットフォーム API スタンダードを策定するために、業界のコンセンサスを推進します。vision ワーキンググループに関する詳細情報は、こちらをご参照ください (<http://www.khronos.org/vision>)。

クロノスの vision API は、OpenCV オープンソース vision ライブラリまたは直接アプリケーションが用いている、高レベル・ライブラリのアクセラレーションへの Computer vision の提供と、CPU、GPU、DSP を含むさまざまなコンピューティング・アーキテクチャの使用を可能とすることに焦点をあてます。vision API はカメラコントロール、ビデオ処理、コンピュータ処理、グラフィックス・レンダリング向けのクロノスの既存 API と共に、インターオペラビリティの可能性を探ります。

今回の発表について、クロノス代表のニール・トレベットはこうコメントしています。「Computer vision は、ユーザが自分のコンピュータ製品をより強力で魅力的なものとして使用するための鍵となる技術ですが、急成長を続ける市場ではクロスプラットフォーム対応のより確実な基板が求められています。クロノスは、さまざまな製品及び市場が採用で

The Khronos Group 2011 年 12 月 13 日 (米国時間) 発表ニュースリリース抄訳
きる業界標準を策定する、vision ワーキンググループへのすべての企業の参画を歓迎します。」

Khronos Group について

The Khronos™ Group は、会員企業の会費によって運営されるコンソーシアムで、さまざまなプラットフォームやデバイス上で、ダイナミックなメディア・オーサリング/プレーバックを可能とする、ハードウェア/ソフトウェア製品市場の成長のため、OpenGL®, OpenGL® ES, WebGL™, WebCL, OpenCL™, OpenMAX™, OpenVG™, OpenSL ES™, OpenKODE™, StreamInput 及び COLLADA™といった、オープンでロイヤリティ無料の業界標準 API 開発の支援を行っています。会員企業数は約 120 社(2011 年 10 月現在)。会員企業は Khronos API 仕様開発に参画できるほか、一般公開前のさまざまな段階での投票、仕様ドラフトや順応テスト向けのアーリーアクセスを通して、最先端 3D グラフィックス・プラットフォームやアプリケーションの提供を推進可能です。最新情報は Web サイトで公開されています(www.khronos.org)。

###

Khronos, StreamInput, WebGL, COLLADA, OpenKODE, OpenVG, OpenWF, OpenSL ES, OpenMAX, OpenMAX AL, OpenMAX IL and OpenMAX DL are trademarks and WebCL is a certification mark of the Khronos Group Inc. OpenCL is a trademark of Apple Inc. and OpenGL and OpenML are registered trademarks and the OpenGL ES and OpenGL SC logos are trademarks of Silicon Graphics International used under license by Khronos. All other product names, trademarks, and/or company names are used solely for identification and belong to their respective owners.

メディアの方のお問合せ先

ミアキス・アソシエイツ 河西

Email: khronos@miacis.com

ユーザ・読者の方のお問合せ先

クロノス・グループ 日本事務所

www.khronos.org www.khronos.jp